

行政事業レビューシート (環境省)										
事業名		震災廃棄物対策指針の策定		担当部局庁	大臣官房廃棄物リサイクル対策部			作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		平成24年度開始、25年度終了		担当課室	廃棄物対策課			廃棄物対策課長 山本 昌宏		
会計区分		一般会計		施策名	4-3 一般廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		災害対策基本法		関係する計画、 通知等	防災基本計画、環境省防災業務計画					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		平成10年に策定された震災廃棄物対策指針は、阪神・淡路大震災において、大地震による災害は、被害が広い範囲に及ぶほか、災害廃棄物の発生量も他の災害と比べ大量であることなどを考慮して策定されたものであるが、東日本大震災においては、さらに大きな被害が発生したことから、現行指針を見直し、地方公共団体に対して、津波による被害をも想定した新たな計画策定を要請し、今後の震災に備える。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		東日本大震災においては、阪神・淡路大震災を超える大きな被害が発生したこと、また津波により発生した廃棄物は、あらゆるものが混在し、あらゆる場所に広く拡散したことなど、この震災による災害廃棄物を処理するに当たっての課題を整理するとともに、この震災における被害の情報等を収集し、被害の規模を複数段階に設定したうえで、必要な対策を盛り込んだ指針を策定する。 また、新しい計画項目を提示するだけでなく、災害廃棄物の発生量の推計方法やその後の実施計画の作成方法等についても、マニュアル的に整理し、真に地方自治体が使える指針を策定する。								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	—	—	—	—	10		
			補正予算	—	—	—	—			
			繰越し等	—	—	—	—			
			計	—	—	—	—	10		
		執行額		—	—	—				
執行率(%)		—	—	—						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		指針等の検討を行うものであり、定量的な成果目標は存在しない。			成果実績					
					達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	24年度活動見込
		指針等の検討を行うものであり、定量的な活動指標は存在しない。			活動実績 (当初見込み)				()	()
単位当たり コスト		(円／)			算出根拠					
平成 23・ 24 年度 予算 内訳	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	環境保全調査費	—	10	東日本大震災復興関連事業						
	計	—	10							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	新たな指針を示し、各自治体の震災廃棄物処理計画の更新・充実を進める。		
予算監視・効率化チームの所見			
		震災により発生した廃棄物に関する新たな指針を示し、各自治体の震災廃棄物処理計画の更新・充実を進めるものであり、事業の必要性は認めるが、執行の際は効率的に務めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロック
ごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					